

【令和4年 第4回大山町教育委員会 議事録】

日時 : 令和4年3月31日(木) 午前9時30分～
場所 : 名和公民館 第1会議室
出席委員 : 向陽寛孝、池嶋順子、湊谷紀子、髯山洋美
欠席委員 : なし
教育長 : 鷲見寛幸
その他の出席者 : 教育次長(前田)、幼児・学校教育課長(田中)、社会教育課長(西尾)、
: 学校教育室長(浦木)、幼児・学校教育課 担当者(当別当)
参観人 : 2人

日 程

1. 開会宣言

教育長

ただいまから第4回大山町教育委員会を開会します。日程については、配布資料のとおりです。

2. 議事日程の報告

教育長

会議時間については、午前9時30分から終了目標を午前11時00分とします。

日程第1

会議時間の決定

自 午前9時30分 至 午前11時00分

日程第2

教育長報告並びに連絡事項

2月25日～3月31日までの報告事項、今後の予定について説明(下記は主な内容)

教育長

2月28日に、新日本海新聞社ふるさと大賞表彰式が行われました。

3月10日に、教職員人事校長内示がありました。学校教職員関係は新聞で見えていた

だけだと思います。町職員の関係では、令和4年度はSSWを4名に増員します。また、学習支援の充実のため学習支援員も増員します。

3月11日、町内中学校卒業式が行われました。

3月15日、16日、議会の一般質問がありました。杉谷議員から、不登校・ひきこもり支援と、小中学校・保育園の新型コロナウイルス対応について質問がありました。不登校の児童生徒の推移は平成30年度までは町内で増加傾向でしたが、令和元年度以降は横ばいで、近年小学校でやや減少傾向です。不登校の原因把握と改善方法の取り組みについては、原因把握は難しいですが、学校、家庭、関係機関でしっかり原因究明をしていきたいと思っています。改善方法についても同様に関係機関で協議しながら進めています。毎年、教育委員会主催で不登校対策協議会を実施しています。不登校問題を解決するためには、保護者と学校との信頼関係が大切だと考えています。ここ数年、信頼関係がうまく構築できず、解決に時間を要したケースもありましたので、研修会等で理解を深めていきたいと思っています。また、小中学校や保育園での新型コロナウイルスの感染防止対策についての質問には、毎朝の自宅での検温、手洗いの実践指導、マスク着用の推奨、給食時の黙食、日常的な消毒や換気に取り組んでいるとお答えしました。休校に伴う授業の遅れと学力低下の対策については、主に学習プリントを中心とした宿題を出していますが、現在、タブレットの持ち帰りに関する実証実験を行っています。現時点では大きな授業の遅れは報告されていませんが、今後は、タブレットを使った家庭学習を模索していますとお答えしました。森本議員から、令和4年度予算がえがく本町のビジョンについての質問がありました。令和4年度の大山町教育の柱を、「保小中連携」と「ふるさとキャリア教育」の2つに定めています。「保小中連携」はコロナで子ども達の交流はできていませんが、管理職の情報交換や、教職員の合同研修会を開催し、各中学校区における子ども達の学力面や生活面での課題について共通理解を図り、各施設での取り組みを充実させていきます。「ふるさとキャリア教育」では令和4年度からコミュニティスクールの導入を通して地域とのネットワークづくりを進めており、『わたしたちの大山町（5・6年版）』のリニューアルも行います。また、「オンライン英会話」の取り組みを通して、世界中の講師を相手に1対1の英会話を行うと共に、タブレットの活用も更に進めていきたいとお答えしました。大森議員から、女子の制服でスカートだけでなくスラックスも認めるべきではないかの質問について、トランスジェンダーに対応した制服の導入について、どのような方策が適切なのか町校長会で議論していくと答えました。町長も来年度の総合教育会議で話がしたいという希望を持っておられます。吉原議員から、大山の「日本遺産」を活かす学校現場での取り組みについての質問がありました。各学校で様々な取り組みを行っていますが、小学校では大山登山や、大山周辺の自然・歴史の探索、大山検定を行っています。大山小では、大山レンジャーの取り組みを行っています。中学校では、社会科の授業の中で、仏教信仰の広がりや農業技術の発達について

て学んでいます。名和中では、町内の観光地のポスターづくりを行っていますと答えました。野口議員から、町への愛着、町の産業について義務教育の中ではどのような取り組みがされ、子ども達の意識はどういう状況なのかについての質問がありました。小学校において、田植えや稲刈り体験、梨の袋掛け体験を行いながら、地域の中で農業に携わっている人々の知恵や苦勞について、実際の声を聞きながら、体験的に学習しています。全国学力学習調査の結果では、「今住んでいる地域の行事に参加している」の問いに小学校6年生は全国平均より+17.2ポイント、中学校3年生は全国平均より+16.8ポイント高い結果になっています。また、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」の問いに小学校6年生は全国平均より+1.8ポイント、中学校3年生は全国平均より+7.8ポイント高く、大山町のことを大切に考えている子ども達は多いという結果になっていますとお答えしました。

3月18日、町内小学校卒業式が行われました。

3月24日、大山きやらぼく保育園卒園式、名和さくらの丘保育園卒園式が行われました。

3月25日、中山みどりの森保育園卒園式、庄内保育所卒所式、大山保育所卒所式が行われました。

3月29日、大山ひめぼたる保育園卒園式が行われました。

日程第3

議案第1号 大山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の特例に関する規則の制定について

教育長

事務局より説明をお願いします。

幼児・学校教育課長

保育所の2歳児の保育料を無償にするため、特例に関する規則を制定するものです。目的につきましては、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、保護者の経済的負担を軽減することを目的としています。対象とする児童について第2条に記載しています。対象者は特定地域型保育を行う施設に入所する児童で、保育の実施を受ける年度の初日の前日（3月31日）において満2歳に達している者、ただし保育料の未納がある者はこの限りでないとします。令和4年4月1日から施行とします。宜しくをお願いします。

教育長

3月議会で認定されました、2歳児の保育料無償化についての規則の変更です。ご意見、ご質問があればお願いします。

全委員
了承。

日程第4

議案第2号 大山町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について

教育長
事務局より説明をお願いします。

幼児・学校教育課長

現在の実態にあったように改正を行いたいと思います。課及び教育支援センターの設置について、設置された課等の中に室及び班を置くことができるとなっていますが、現在、班はありませんので削除させていただきます。課等の事務分掌については、教育支援センターの事務分掌を整理し、寺子屋に係るものだけにし、残りのものは幼児・学校教育課にしたいと思います。幼児・学校教育課は、小・中学校教員の授業研究に関すること、小・中学校の学習補助資料作成に関すること、保育所の保育活動資料の作成に関すること、保育士と教職員の指導力向上、資質向上に関することとし、寺子屋に係ることは、児童生徒の支援・指導に関することのみとします。宜しくをお願いします。

教育長
ご意見・ご質問があればお願いします。

全委員
了承。

日程第5

議案第3号 大山町教育委員会後援名義取扱要綱の制定について

教育長

事務局より説明をお願いします。

次長

後援名義取扱いについて、今までは要綱がありませんでしたので、要綱を制定したいと思います。第2条に対象となる団体、第3条に承認する事業、承認することができない事業、第4条に申請方法、第9条に承認を取り消す場合について記載しています。令和4年4月1日から施行します。宜しくをお願いします。

教育長

ご意見、ご質問があればお願いします。

委員

きちんと決められていたほうが安心だと思います。

全委員

了承。

日程第6

議案第4号 大山町スポーツ少年団補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

教育長

事務局より説明をお願いします。

社会教育課長

現在の大山町スポーツ少年団補助金交付要綱には、交付対象者と金額の内訳の記載がないことから、明確にするにあたって改正するものです。令和4年4月1日から施行します。

教育長

ご意見、ご質問があればお願いします。

全委員

了承。

※ここから非公開

日程第7

議案第5号 大山町立学校の学校医の委嘱について

日程第8

議案第6号 大山町立学校の学校薬剤師の委嘱について

日程第9

議案第7号 指定学校の変更について

日程第10

議案第8号 区域外就学について

3. その他

・制服について

4. 次回の開催日程

令和4年4月25日 午前9時30分～

5. 閉会宣言

午前11時32分